



成瀬がとても魅力的です。西武大津店に閉店まで毎日通う、M-1に出る、200歳まで生きるなど、周りが何を言おうが淡々とこなします。結果が出ていなくても気にしない。とても清々しい作品なので、気にしすぎの現代、読むと前向きになる作品です。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



こんな変な友人、見てるだけでも楽しいだろうな～

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



一貫して滋賀の地元愛にあふれた成瀬あかりの物語。奇想天外な行動をとっているように見えるが、至って真面目な態度が好ましく、胸を打つ。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



琵琶湖沿岸の膳所が舞台、主人公が夏を賭ける存在は閉店間近の西武大津店、というあまり身近には感じられないはずなのに、妙になぜかすんなりと親近感がわく不思議な小説。周辺人物を通して描かれる、主人公の女子高生・成瀬の妙な魅力が、じわじわ来る一冊。悠々と飄々と生きてる成瀬の、どこかピントがずれてるくせにチャーミングな生き方が、この何かとせせこましくも世知辛い日常を痛快にぶっ飛ばしてくれます。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



思ったら即行動。わが道を突き進む女子高生(成瀬)から元気と勇気をもらえます。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



「島崎、わたしはこの夏を西武に捧げようと思う」コロナ禍で迎えた中2の夏休み、幼馴染にそう宣言し、閉店間近の西武大津店に毎日通いだした成瀬。成瀬のキャラも最高ですが、成瀬あかり史を見届けたいあまりM-1にまで出ちゃう(!) 島崎も推せる。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



天才肌で言動がちょっと特殊な成瀬だが、彼女を取り巻く人たちは成瀬を否定することなく自然に受け入れてくれる。成瀬も成長するにしたがって周囲の人々の心遣いに気づいていく。優しい気持ちになれる作品。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社



どこまでも一直線な成瀬みたいなクラスメートがいたら楽しいだろうなと思います。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

身近に成瀬がいたら、あまりに突拍子もないことばかりしてかすので戸惑うかもしれないけれど、知れば知るほどその愚直すぎる暴走が愛おしくなってくる!ありのままの成瀬を見守る幼馴染も素敵。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

危なっかしいのにカッコよくて、目が離せない中学2年の女子。今頃成瀬がどうしているか気になるし、会いに行きたくなる。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

空気を読まず、想像の斜め上に行く主人公から勇気をもらう人も多いはず。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

今までにない感じの青春小説。読後は、成瀬さんのファンになること間違いなし!

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

成瀬がいい!うまく言えないんだけど、成瀬を応援したくなる。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

表題通り、主人公の成瀬の奇想天外な行動力にかかわる親友との友情を描いた青春小説です。中学、または高校ではいろんなことに果敢にチャレンジしてほしいという思いを込めておすすめしたい一冊です。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

「成瀬に天下を取らせたい!」——読んだ先生がそうつぶやいた。思わずうなずいてしまった。他と異なることをおそれない”成瀬”とそれにつきあう”島崎”の傍から見るとおかしな日常がほほえましい。何より島崎の存在がポイント高い。新たな「アンとダイアナ」の誕生だ。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

成瀬が最高すぎる。最高の成瀬をぜひ感じてほしい。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

幼稚園時代からの幼なじみ成瀬と島崎の中学二年から高校三年生までの青春物語。主人公成瀬の行動は変わっている。閉店まで毎日西武大津店へ通い続けたり、突然坊主頭にした。しかし、読み進むうちに彼女の魅力に取りつかれてしまう。読後が爽やかである。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

県立高校の図書館が舞台となっている本と人とのつながりが描かれたミステリー。人と本をつなぐ学校司書の想いも詰まっています。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

27000冊ガーデン

大崎梢

双葉社

K.O.

とにかく成瀬が最高で最強なんだけど、ほかの登場人物もすべてイイ☆

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

とにかくまずは読んでほしい。私たち学校司書がどんな想いで今日も働いているか、生徒の皆さんに伝わるはず。そして、「司書という仕事って素敵だな」と思う人が一人でも増えたら、嬉しいです。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

27000冊ガーデン

大崎梢

双葉社

K.O.

幼馴染の成瀬あかりが我が道を突き進んでいく様子を見守る島崎みゆき。同じクラスにいたら「成瀬さんでちょっと変わってるよね…」って思ってしまうそう。でも、成瀬をとりまく人々の目を通して語られる彼女はまっすぐで爽快。ラストでの「これからも、ゼゼカラを、よろしく願います」の一言に思わずじーンとしてしまった。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第1位

成瀬は天下を取りに行く

宮島未奈

新潮社

K.O.

神奈川県立高校の図書館が舞台。ふだん利用している学校図書館の内側や、学校司書がどんな気持ちで仕事や利用者向き合っているのかについて描かれています。この作品をきっかけに、学校図書館に親しみを持ってもらえたら嬉しいです。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

27000冊ガーデン

大崎梢

双葉社

K.O.

神奈川県立高校の図書館が舞台。ふだん利用している学校図書館の内側や、学校司書がどんな気持ちで仕事や利用者向き合っているのかについて描かれています。この作品をきっかけに、学校図書館に親しみを持ってもらえたら嬉しいです。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

27000冊ガーデン

大崎梢

双葉社

K.O.

神奈川県立高校の図書館が舞台。ふだん利用している学校図書館の内側や、学校司書がどんな気持ちで仕事や利用者向き合っているのかについて描かれています。この作品をきっかけに、学校図書館に親しみを持ってもらえたら嬉しいです。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

27000冊ガーデン

大崎梢

双葉社

K.O.

学校図書館では、学校司書が1冊でも多くの本と利用者を繋ごうと奮闘しています。ちょっとした謎や事件が起こったりして、よく聞かれる「司書さんていつも何をしてるの?」の答えがわかります!(これはフィクションです)

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

学校司書の利用者への愛を感じて
おくれ。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

神奈川県为学校図書館を取材して書かれているので、もしかしたら自分の学校のことと思うことがあるかもしれません。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

初めて読書会に参加するために読んだ本です。学校司書になれて良かったと思いましたが大好きな先輩司書を思い出しました。司書になって県立高校まだ5校目ですが、どの高校でも必ず司書になりたいと生徒さんに相談されます。相談にきた生徒さんに学校司書のお仕事やお人柄の魅力をお伝えできるオススメ本の1冊になりました。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

学校図書館が好きな人、本が好きな人にぜひ読んでほしいです。そして「ねえ、本並べてるだけで楽しい?」と私に言ったその常連さん!あなたにおすすめしたい一冊です。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

話の中に出てくる本にも興味を持って読んでくれると嬉しいです。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

神奈川県立高校がモデルなんだよ、と声をかけると、みな一度は手にとってくれます。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

神奈川の学校図書館がモデルになっているので学校図書館好きな人にはぜひ読んでほしい!

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位**27000冊ガーデン**

大崎梢

双葉社

K.O.

神奈川県立高校図書館(学校司書が主人公)を舞台とした小説。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

27000冊ガーデン

大崎梢

双葉社

K.O.

コロナと過ごしたこの数年。できなかったこと、だからこそできたこと。様々な思い出起こされます。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

天体に興味がなくても楽しめる作品です。この本で描かれたコロナ禍における登場人物それぞれの葛藤は、どれか自分たちと重なるのではないかと思います。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

コロナ禍で、いろいろな行事やイベント、コンクールや試合が無くなったあの頃。悔しくて腹立たしくて、それでも何とか何かを掴もうと奮闘する高校生たちの姿が、コロナ禍が過ぎた今でもなお、鮮烈に刻まれる物語です。彼らの繋がりが次第に広がっていく辺りは、まさに胸熱でした。コロナという病気が風化した後でも、読者を惹きつける物語だと思います。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

2020年、コロナ禍で部活動がままならない全国の中高生たちのつながりを描いています。同じ経験をした10代ならではの感想を聞きたい。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

コロナ禍で高校生活のさまざまが規制された中での天文部の格闘。コロナがなければかけなかった小説。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

コロナ禍であらゆる活動が制限された2020年。茨城・東京・長崎の五島列島にいる中学・高校生達は自作の望遠鏡で星を見付ける活動をきっかけにしてオンライン会議で交流を深めていく。思春期のモヤモヤした心情が上手く表現されている。コロナ禍でもこんなに楽しいプロジェクトができた彼らに脱帽する。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

「うちの天文部と一緒にスターキャッチコンテストをやってみませんか」そんな誘いで集まった千葉、東京、長崎の生徒たちが、オンラインで繋がって、自作の望遠鏡で制限時間内にどれだけ多くの星を捉えられるかを競争する。なんとワクワクすることか!

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第3位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

今だから、子どもたちにも大人にも
読んでほしい小説です。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
第2位

この夏の星を見る

辻村深月

KADOKAWA

K.O.

「エモさ」を確信させてくるタイトルにピン!と来たならぜひ読んでほしい。運命的な出会いを果たした二人の少女、それぞれの視点から交互に描かれる四半世紀の物語です。友情とも恋愛とも違う、名前のつけられない関係を形作る繊細な感情が丁寧に描写されていて引き込まれました。心の深いところに響くような読後感を味わえる一冊。

おすすめpoint

KO本大賞
2023
ベストコメント賞

光のところにいてね

一穂ミチ

文藝春秋